

2017年度 別府大学 夢米（ゆめ）棚田活動発表会



報告書



主催 別府大学

日時 2017年12月15日(金) 16:30~18:00

場所 別府大学 32号館 400番教室

はじめに

「農業を知る(発見)、農業で遊ぶ(参加)、自然と親しむ(癒し)」をテーマとしている大分農業文化公園の水田を活動の場として、平成22年1月に別府大学の3つの学部の学生と教員がサークル(別府大学夢米(ゆめ)棚田プロジェクト)を設立し、農業体験を開始しました。この取組は、別府大学、大分県、公益社団法人大分県農業農村振興公社が協定を結び、県下の棚田を守る活動を更に推進するきっかけとなること、また学生に農業に関心を持ってもらい、将来にわたり棚田などの保全活動に取り組んでもらうことを目的としています。公園内に4段の棚田を復元整備して、平成23年から本格的に活動が始まり、古代米などの栽培や農薬を抑えた米作り、収穫した穀物を利用した新しい食品の開発や、国東半島宇佐地域が世界農業遺産に登録された平成25年からは大分特産の七島藪の栽培と加工に挑戦してきており、この間に稲作の手順についてはもとより、除草方法や収穫を左右する要因などについても学習する機会をいただきました。さらに、活動を通して感じたり考えたりしたことをもとに学生たちは、自分たちが育てた棚田米を使ったいくつかの研究課題にも取り組むことができました。

今年度も県からの援助を頂き、今年度で3年目となる別府大学の全学共通のカリキュラム「世界農業遺産体験学習」の学外実習の一部として行っている夢米(ゆめ)棚田サークルの活動はより充実したものとなったと感じております。今年は、短期大学部から初めて初等教育科の学生が授業と棚田サークルの活動に参加して大活躍してくれたことが特に印象に残っています。

本プロジェクトは、別府大学の学生たちが学部の垣根を越えて一丸となったチームを組み、農作業に携わりながらそれぞれの専門を生かした課題に挑戦していることが大きな特徴です。これからも学生たちは、本活動を通じて、食糧と農業の問題、食の安全、環境問題などに関心を持ち続け、国東半島宇佐地域世界農業遺産の広報活動や、大分県の抱える農業に関わる様々な課題の解決に挑んでくれるものと期待しています。

本報告書ではこの1年間の学生たちの活動を中心に報告させていただきますが、今後とも本活動にご指導とご支援を賜りますよう宜しくお願いいたします。

本プロジェクトにご協力をいただいている多くの関係の皆様方に心より感謝を申し上げます。

平成30年2月

別府大学文学部史学・文化財学科 利光 正文

別府大学主催



2017 年度
別府大学
夢米（ゆめ）棚田
活動発表会



日時 平成 29 年 12 月 15 日(金) 16:30~18:00
場所 別府大学 32 号館 400 番教室

連絡先：別府大学食物栄養科学部食物栄養学科事務局
電話：0977-66-9630

平成 29 年度 別府大学夢米(ゆめ)棚田活動発表会

報告書



目次

発表会プログラム	3
「別府大学夢米(ゆめ)棚田プロジェクト」のあゆみ	4
平成 29 年度の年間活動報告	
発酵食品学科2年 河野 共喜	17
各学科研究発表	
全国棚田サミット報告	
発酵食品学科1年 角町 のぞみ	30
子供たちに伝える世界農業遺産	
短・初等教育科1年 赤木 千仁	32
短・初等教育科1年 一丸 菜那	
棚田を巡る次代へバトンを繋げるために (講義と実習で学んだこと)	
発酵食品学科1年 繁浪 由季	35
発酵食品学科2年 田中 一	
米加工品「おにぎらず」を石垣祭で販売して	
食物栄養学科2年 山元 和香葉	37
夢米焼酎の香気成分に関して	
発酵食品学科4年 岸本 泰三	40
平成29年度活動の資料	
本格焼酎「夢香米(ゆめ)」	45
世界農業遺産体験学習シラバス	48
「別府大学夢米(ゆめ)棚田チーム」構成人数及び延べ活動人数	50
夢米棚田 NEWS	52

平成 29 年度別府大学夢米棚田活動

発表会プログラム

日 時 平成29年12月15日(金) 16:30~18:00

場 所 別府大学32号館4F 400番教室

司 会 発酵食品学科2年 福田 紗菜 宮崎 ひとみ



開会の辞 別府大学文学部史学・文化財学科 利光 正文

1. 学長挨拶 別府大学学長 佐藤 耀威

2. 来賓挨拶 大分県農林水産部審議監 重盛 進

3. 平成29年度棚田活動報告 発酵食品学科2年 河野 共喜

4. 各学科研究発表

1) 全国棚田サミット報告 発酵食品学科1年 角町 のぞみ

2) 子供たちへ伝える世界農業遺産

短・初等教育科 1年 赤木 千仁

短・初等教育科 1年 一丸 菜那

3) 棚田を巡る次代へハトンを繋げるために(講義と実習で学んだこと)

発酵食品学科1年 鷺浪 由季

発酵食品学科2年 田中 一

4) 米加工品「おにぎらず」を石垣祭で販売して

食物栄養学科2年 山元 和香葉

5) 夢米焼酎の香気成分に関して

発酵食品学科4年 岸本 泰三

5. 次期リーダー紹介

6. 講評 大分農業文化公園長 渡邊 淳二

閉会の辞 発酵食品学科2年 河野 共喜

「別府大学夢米（ゆめ）棚田プロジェクト」のあゆみ

- 2009年 7月29日（木）大分農業文化公園棚田復元整備予定地等見学
- 2009年 10月29日（木）大分農業文化公園棚田復元整備予定地と活用についての説明会（大分県農林水産部担当者、別府大学学生、教職員
於：別大36号館121教室）
- 2009年 12月13日（日）宇佐市院内町余谷両合棚田の見学および大分農業文化公園での研修会（学生32名、教職員6名 於：大分農業文化公園研修室）
- 2010年 1月上旬 活動グループの名称を「別府大学夢米（ゆめ）棚田チーム」と決定（学生のアンケート調査結果を受け学長と相談）
- 2010年 1月14日（木）別府大学、大分県、大分農業文化公園による「大分農業文化公園棚田プロジェクト」協定締結（広瀬県知事、県農林水産部長、県農業農村振興公社理事長、日高別府大学理事長、西村明学長、学生3名、教員2名 於：大分県庁）
- 2010年 2月5日（金）大分県水田里山放牧シンポジウムに参加（学生31名、教員4名 於：別府ビーコンプラザ）
- 2010年 2月6日（土）棚田セミナー（学生31名、教員2名 於：36号館121教室）
- 2010年 4月30日（金）大分農業文化公園圃場見学・稲づくり研修会（学生17名、教員5名 於：大分農業文化公園研修室）
- 2010年 5月28日（金）稲づくり研修会（学生18名、教員12名 於：36号館121教室）
学生代表初代リーダーに文学部史学科4年 横道亜矢さん
就任
学生リーダー（代表兼史学・文化財学科担当：4年 横道亜矢、食物栄養学科担当：4年 森田孝行、発酵食品学科担当：4年 鴨川翔矢斗、国際経営学科担当：2年 甲斐大啓）
- 2010年 6月6日（日）ヒノヒカリ粳播き（学生16名、教員10名 於：大分農業文化公園）

- 2010年6月27日(日) 田植え(学生49名、教員14名 於:大分農業文化公園)
- 2010年8月8日(日) 草取り(学生16名、教員9名 於:大分農業文化公園)
- 2010年8月29日(日) 草取り(学生19名、教員8名 於:大分農業文化公園)
- 2010年10月11日(祭) 稲刈り(学生46名、教員12名 於:大分農業文化公園)
- 2010年10月23,24日(土,日) 大分県農林水産祭参加(展示、麴、酵母の顕微鏡
観察 於:別府公園)
- 2010年11月6,7日(土,日) 別府大学学園祭(石垣祭)参加(展示、麴、酵母の
顕微鏡観察、米販売、ライスバーガーの販売 於:
別府大学別府校舎)
- 2010年11月20日(土) 「水土里を守る」シンポジウムに参加(学生11名、教員
1名 於:別府ビーコンプラザ)
- 2010年11月25日(木) 棚田チーム総会 16:30~ 於:別大36号館121教室
次期リーダー選出 学生リーダー(代表兼食物栄養学科
担当:3年 河津俊宏、史学・文化財学科担当:2年 倉
田もも子、発酵食品学科担当:3年 佐々木啓晃、国際
経営学科担当:2年 衛藤岳)
- 2010年12月12日(日) OBSラジオ『おはようサンデー 安本佳奈の「教えて!
農業」』(8:00~8:30)に出演「別府大学夢米(ゆめ)棚
田プロジェクト」(収録日 12/8) 史学科4年横道亜矢、
食物バイオ学科3年 佐々木啓晃、食物栄養科学部教授
江崎一子
- 2011年2月9日(水) 石積み体験(学生33名、教員9名 於:大分農業文化公園)
- 2011年2月17日(木) 「持続可能な農村の生物多様性シンポジウム」に参加
(学生11名、教員3名 於:大分農業文化公園大研修室)
- 2011年3月2日(水) 棚田プロジェクト打ち合わせ連絡会議(学生5名、教員5名、
大分農業文化公園、県庁、北部振興局、農水研究指導センタ
ー職員17名の計27名 於:大分県庁本館91会議室)
- 2011年5月8日(日) 石拾い体験(学生43名、教員10名 於:大分農業文化公園)
- 2011年5月30日(月) ヒノヒカリ、赤米粃播き(学生8名、教員5名 於:大分農
業文化公園、台風接近のため29日を変更)
- 2011年6月5日(日) OBSラジオ『おはようサンデー 安本佳奈の「教えて!農業」』
(8:00~8:30)に出演「農業文化公園の棚田復元-石積み体験

など」(収録日 6/1) 食物バイオ学科 4 年 佐々木啓晃、史学・文化財学科 3 年 倉田もも子

2011 年 6 月 19 日 (日) 田植え (学生 55 名、教員 12 名 於：大分農業文化公園)

2011 年 6 月 26 日 (日) OBS ラジオ『おはようサンデー 安本佳奈の「教えて！農業」』(8:00~8:30) に出演「～みんなで、田植え！別府大学夢米(ゆめ) 棚田プロジェクト 別府大学のみなさん～」(収録日 6/19、農業文化公園田植え現地)

2011 年 6 月 27 日 (日) 米糠除草用散布 (学生 2 名、熊澤技官 於：大分農業文化公園)

2011 年 8 月 7 日 (日) 草取り (学生 40 名、教員 7 名 於：大分農業文化公園)

2011 年 8 月 28 日 (日) 草取り (学生 28 名、教員 5 名 於：大分農業文化公園)

2011 年 9 月 4 日 (日) OBS ラジオ『おはようサンデー 安本佳奈の「教えて！農業」』(8:00~8:30) に出演「農業文化公園の棚田田植え後の米糠除草体験など」食物栄養学科 4 年 河津俊宏 (電話取材日 8/24)

2011 年 10 月 16 日 (日) 稲刈り (学生 62 名、教員 12 名 於：大分農業文化公園)

2011 年 10 月 22, 23 日 (土, 日) 大分県農林水産祭参加 (学生 16 名、教員 3 名 展示、ミニ案山子づくり 於：別府公園)

2011 年 11 月 5, 6 日 (土, 日) 別府大学学園祭 (石垣祭) 参加 (展示、米販売、ミニ案山子優秀作品表彰、ライスバーガー、角煮丼販売 於：別府大学別府校舎)

2011 年 11 月 23 日 (祭) 脱穀 (学生 14 名、教員 3 名 於：大分農業文化公園)

2011 年 12 月 11 日 (日) 粃すり (学生 5 名、教員 1 名 於：大分農業文化公園)

2011 年 12 月 16 日 (金) 棚田プロジェクト活動報告会 (学生 26 名、教員 18 名、大分県、JA、九州農政局職員 16 名 於：別府大学メディア教育研究センター4F ホール)

2011 年 12 月 18 日 (日) OBS ラジオ『おはようサンデー 安本佳奈の「教えて！農業」』(8:00~8:30) に出演「別府大学夢米棚田プロジェクト活動の 1 年」(収録日 12/14) 食物バイオ学科 4 年 佐々木啓晃、同学科 4 年 迫 真美、食物栄養学科 4 年 河津俊宏 (電話取材)

2012 年 1 月 27 日 (金) 棚田チーム総会 16:30~ 於：別大 39 号館 3922 教室
次期リーダー選出 学生リーダー (代表兼国際経営学科担当：1 年 山下智弘、史学・文化財学科担当：2 年 岩崎

章廣、食物栄養学科担当：3年 五十川裕、発酵食品学科
担当：2年 渡壁理志)

2012年5月15日(火) 棚田プロジェクト打ち合わせ会議(学生3名、教員3名、
農業文化公園、県庁、北部振興局、農水研究指導センター
職員4名の計10名 於：別府大学39号館 3925演習室)

2012年5月27日(日) もち米ハクトモチ、古代米アサムラサキ粃播き(学生51
名、教員6名 於：大分農業文化公園)

2012年6月17日(日) 田植え(学生59名、教員9名 於：大分農業文化公園)

2012年6月23日(土) 米糠除草用散布(学生5名、教員1名 於：大分農業文化
公園)

2012年7月22日(日) 草取り(学生33名、教員6名 於：大分農業文化公園)

2012年8月28日(日) 草取り(学生44名、教員6名 於：大分農業文化公園)

2012年10月14日(日) 稲刈り(学生51名、教員9名 於：大分農業文化公園)

2012年10月20, 21日(土, 日) 大分県農林水産祭参加(学生15名、教員3名 展
示、お米の重さ当てクイズ 於：別府公園)

2012年11月3, 4日(土, 日) 別府大学学園祭(石垣祭)参加(展示、ヒノヒカリ、
モチ米販売、お米の重さ当てクイズ当選者表彰、ライ
スバーガー、角煮井販売、4日は餅つき、餡もち販売
於：別府大学別府校舎)

2012年11月23日(祭) 古代米脱穀(学生26名、教員2名 於：大分農業文化公園)

2012年11月23日(祭) トンボ米まつりに参加(学生26名、教員2名 於：大分農
業文化公園)

2012年12月20日(木) 棚田プロジェクト活動報告会(学生35名、教員10名、大
分県、JA、九州農政局職員13名 於：別府大学32号館
400番教室)

2013年1月24日(木) 棚田チーム総会 16:30~ 於：別大39号館3922教室
次期リーダー選出 学生リーダー(代表兼史学・文化財学
科担当：2年 白川優太、食物栄養学科担当：1年 平川真
衣、発酵食品学科担当：2年 都甲花織、国際経営学科担
当：2年 山下智弘)

2013年4月22日(月) 平成25年度棚田プロジェクト打ち合わせ(学生7名、教員

- 4名、農業文化公園、県、北部振興局、農水研究指導センター職員6名の計17名 於：別府大学39号館3925演習室)
- 2013年5月9日(木) 七島藺についての勉強会 (於：別府大学36号館121教室)
「七島藺の性状と栽培の実際」講師：大分県職員小野和也氏
「七島藺の利用の歴史ー明治～昭和」講師：別府大学国際経営学部教授中山昭則
- 2013年5月21日(火) 七島藺についての勉強会 (於：別府大学36号館121教室)
「大分の七島藺栽培のはじまりー江戸時代」講師：別府大学学長豊田寛三
- 2013年5月26日(日) 七島藺の苗取り作業(苗掘り・泥落とし等)
(学生5名、教員1名 於：国東市安岐町)
- 2013年5月26日(日) 七島藺の株分け・田植え もち米・香り米の粃播き
(学生51名、教員7名、卒業生1名 於：大分農業文化公園)
- 2013年6月16日(日) 田植え(学生50名・教員10名・卒業生2名 於：大分農業文化公園)
- 2013年6月23日(日) 米糠除草(学生4名、教員1名 於：大分農業文化公園)
- 2013年7月21日(日) 草取り(学生26名、教員8名 於：大分農業文化公園)
- 2013年9月9日(月) 七島藺の収穫・分割作業(学生17名、教員5名 於：大分農業文化公園)
- 2013年10月9日(水) 七島藺のランプシェード作り
(講師：別府大学短期大学部保育科教授伊藤昭博 於：別府大学35号館実習食堂)
- 2013年10月13日(日) 稲刈り・掛け干し
(学生48名、教員9名 於：大分農業文化公園)
- 2013年10月16日(水) 七島藺のランプシェード作り(講師：別府大学短期大学部保育科教授伊藤昭博 於：別府大学35号館実習食堂)
- 2013年10月23日(水) 七島藺のランプシェード作り(於：別府大学35号館実習食堂)
- 2013年10月26, 27日(土, 日) 平成25年度大分県農林水産祭に参加(学生13名、教員7名展示、お米の重さ当てゲーム等 於：別府公園)
- 2013年11月2, 3日(土, 日) 別府大学学園祭(石垣祭)に参加(展示、ヒノヒカリ・モチ米販売、お米の重さ当てクイズ、ライスバーガー・角煮井販売、3日は餅つき、餡もち販売 於：別府大学別府校舎)

- 2013年11月2, 3日(土,日)九州食の大宴会@別府に参加
(展示、ヒノヒカリ、モチ米販売 於:別府駅前通り)
- 2013年11月23日(土)脱穀
(学生27名、教員2名 於:大分農業文化公園)
- 2013年11月23日(土)トンボ池でのハッチョウトンボ保護活動
(学生12名、教員1名 於:大分農業文化公園トンボ池)
- 2013年12月20日(金)2013年度別府大学夢米(ゆめ)棚田活動報告会
(於:別府大学32号館400番教室)
- 2014年2月14日(金)平成25年度学校法人別府大学スポーツ、芸術・文化奨励賞授与式において、大学部門(団体)地域貢献の部で、芸術・文化奨励賞を受賞(学科リーダー8名で参加 於:別府大学メディア教育研究センター4Fメディアホール)
- 2014年4月25日(金)総会(各学科棚田学生メンバー多数、教員2名 於:34号館413番教室)
- 2014年4月28日(月)平成26年度棚田プロジェクト打ち合わせ(学生8名、教員5名、農業文化公園、県、農水研究指導センター職員6名の計19名 於:別府大学39号館3925演習室)
- 2014年5月25日(日)七島藺の苗取り作業<苗掘り・泥落とし等>
(学生4名、教員1名 於:国東市安岐町)
七島藺の株分け・田植え もち米・香り米の粃播き
(学生42名、教員7名 於:大分農業文化公園)
- 2014年6月15日(日)田植え(学生45名・教員5名 於:大分農業文化公園)
- 2014年6月22日(日)米糠除草 雨天中止
- 2014年7月20日(日)草取り(学生33名、教員5名 於:大分農業文化公園)
- 2014年8月24日(日)草取り 七島藺の収穫・分割作業
(学生17名、教員5名 於:大分農業文化公園)
- 2014年9月14日(日)草取り(学生16名、教員2名 於:大分農業文化公園)
- 2014年9月28日(日)七島藺作品制作体験
(学生8名、教員2名 於:国東市安岐町)
- 2014年10月16日(水)稲刈り・掛け干し
(学生23名、教員2名 於:大分農業文化公園)
- 2014年10月18, 19日(土,日)平成26年度大分県農林水産祭に参加

- (学生 32 名、教員 3 名 於：別府公園)
- 2014 年 11 月 1, 2 日 (土, 日) 別府大学学園祭 (石垣祭) に参加 (展示、ヒノヒカリ・モチ米販売、豚汁・米粉ケーキ販売、農林水産祭棚田クイズ授賞式 於:別府大学別府校舎 34 号館 411 番教室)
- 2014 年 11 月 16 日 (日) 脱穀 (学生 7 名、教員 2 名 於：大分農業文化公園)
- 2014 年 11 月 22 日 (土) 七島蘭シンポジウム (於：別府大学 32 号館 400 番教室)
- 2014 年 12 月 7 日 (日) 大分の地域資源を考えるセミナー
(学生 5 名、教員 2 名 於：ホルトホール大分)
- 2014 年 12 月 19 日 (金) 2014 年度別府大学夢米 (ゆめ) 棚田活動報告会
(於：別府大学 32 号館 400 番教室)
- 2015 年 2 月 13 日 (金) 平成 26 年度学校法人別府大学スポーツ、芸術・文化奨励賞授与式において、大学部門 (団体) 地域貢献の部で、芸術・文化奨励賞を受賞 (学科リーダー 3 名、教員 4 名 於：別府大学メディア教育研究センター 4F メディアホール)
- 2015 年 4 月 9 日 (木) 講義；飯沼賢司教授「世界農業遺産とは」(学生 28 名、教員 6 名)
- 2015 年 4 月 16 日 (木) 講義；林浩昭氏 (くにさき七島イ振興会)「世界農業遺産の活用 (先進例に学ぶ)」(学生 31 名、教員 3 名)
- 2015 年 4 月 23 日 (木) 講義；江崎一子教授「世界農業遺産ガイドのポイント (1)」
(学生 29 名、教員 1 名)
- 2015 年 4 月 25 日 (土) 学外実習；国東半島・田染の荘見学会 (学生 36 名、教員 6 名)
- 2015 年 4 月 30 日 (木) 講義；江崎一子教授「世界農業遺産ガイドのポイント (2)」
(学生 28 名、教員 3 名)
- 2015 年 5 月 7 日 (木) 講義；江崎一子教授「世界農業遺産ガイドのポイント (3)」
(学生 28 名、教員 3 名)
- 2015 年 5 月 9 日 (土) 学外実習；粳播き (学生 25 名、教員 6 名)
- 2015 年 5 月 14 日 (木) 講義；中川隆准教授・大分県職員「世界農業遺産ガイドの模擬実演」(学生 30 名、教員 4 名)
- 2015 年 5 月 17 日 (日) 学外実習；七島イの植え付け (学生 31 名、教員 6 名)
- 2015 年 6 月 7 日 (日) 学外実習；稲の田植え (学生 45 名、教員 5 名)
- 2015 年 7 月 23 日 (水) 学外実習；県庁新館大会議室でのセリフ発表会 (学生 33

- 名、教員 7 名)
- 2015 年 7 月 26 日 (日) 学外実習；草取り (学生 9 名、教員 1 名)
- 2015 年 8 月 23 日 (日) 学外実習；七島刈り取り・草取り (学生 29 名、教員 7 名)
- 2015 年 9 月 17 日 (木) 講義；飯沼賢司教授「国東半島・宇佐地域の歴史と文化」
(学生 23 名、教員 4 名)
- 2015 年 9 月 24 日 (木) 講義；櫻井成昭氏 (大分県立先哲資料館)「国東半島・宇佐地域の地形と農業水利」(学生 19 名、教員 3 名)
- 2015 年 10 月 1 日 (木) 講義；豊田寛三学長「国東半島・宇佐地域の農産物 (七島イの生産と流通)」(学生 24 名、教員 2 名)
- 2015 年 10 月 8 日 (木) 講義；段上達雄教授「椎茸栽培の歴史と豊後なば山師」(学生 25 名、教員 2 名)
- 2015 年 10 月 11 日 (日) 学外実習；稲刈り・掛け干し (学生 39 名、教員 7 名)
- 2015 年 10 月 15 日 (木) 講義；林浩昭氏「国東半島・宇佐地域の農産物 (椎茸栽培とククヌギ林)」(学生 21 名、教員 2 名)
- 2015 年 10 月 24 日 (土) 学外実習；大分県農林水産祭 (学生 16 名、教員 2 名)
- 2015 年 11 月 1 日 (日) 学外実習；大学祭 (石垣祭) (学生 34 名、教員 4 名)
- 2015 年 11 月 8 日 (日) 学外実習；農業文化公園お米フェスタ (学生 3 名、教員 1 名)
- 2015 年 11 月 8 日 (日) 学外実習；国東ウォーク (学生 22 名、教員 2 名)
- 2015 年 11 月 14 日 (土) 学外実習；田染の荘ツアーガイド (学生 2 名、教員 1 名)
- 2015 年 11 月 15 日 (日) 学外実習；脱穀 (学生 23 名、教員 4 名)
- 2015 年 12 月 18 日 (金) 2015 年度別府大学夢米 (ゆめ) 棚田活動報告会 (於：別府大学 32 号館 400 番教室)
- 2016 年 2 月 9 日 (火) 学外実習；姫島バス研修 (学生 9 名、教員 2 名)
- 2016 年 2 月 12 日 (金) 平成 27 年度学校法人別府大学スポーツ、芸術・文化奨励賞授式において、大学部門 (団体) 地域貢献の部で、芸術文化奨励賞を受賞 (4 年生 3 名、教員 4 名 於：別府大学メディア教育・研究センター 4F メディアホール)
- 2016 年 2 月 16 日 (火) 学外実習；姫島バス研修 (学生 7 名、教員 6 名)

- 2016年2月23日(火) 学外実習；国東バス研修(学生4名、教員7名)
- 2016年4月14日(木) 世界農業遺産体験学習講義開始；国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会 林浩昭会長「世界農業遺産とは何か」
(学生28名、教員6名 於：別府大学36号館121番教室)
- 2016年4月28日(木) 講義；飯沼賢司教授「国東の歴史」(学生31名、教員3名)
- 2016年5月7日(土) 学外実習；粃播き(学生37名、教員3名 於：大分農業文化公園)
- 2016年5月12日(木) 講義；利光正文教授「国東半島の歴史」
(学生28名、教員3名)
- 2016年5月19日(木) 講義；岩切千佳氏(くにさき七島蘭認定工芸士)
「七島イの工芸品」(学生28名、教員3名)
- 2016年5月22日(日) 学外実習；七島イの植え付け
(学生30名、教員3名 於：大分農業文化公園)
- 2016年5月26日(木) 講義；江崎一子氏(大分香りの博物館 館長)
「ため池が育む農業」(学生28名、教員3名)
- 2016年6月2日(木) 講義；櫻井成昭氏(大分県立先哲史料館 主幹研究員)
「国東半島の農業水利」(学生28名、教員3名)
- 2016年6月5日(日) 学外実習；稲の田植え
(学生34名、教員3名 於：大分農業文化公園)
- 2016年6月9日(木) 講義；細田利彦氏(くにさき七島蘭振興会)
「七島イ生産の歴史」(学生28名、教員3名)
- 2016年6月11日(土) 講義；豊田寛三氏(別府大学前学長)
「七島イの生産と流通」(学生28名、教員3名)
- 2016年6月16日(木) 講義；渡邊淳二氏(大分農業文化公園 園長)
「農業文化公園からの情報発信」(学生28名、教員3名)
- 2016年6月23日(木) 講義；林浩昭会長「世界農業遺産史」
(学生28名、教員3名)
- 2016年6月30日(木) 講義；清水宗昭氏(別府大学非常勤講師)「姫島の黒曜石」
(学生28名、教員3名)
- 2016年7月7日(木) 講義；八木勝治氏(県農林水産部参事)
「世界農業遺産への県の取り組み」(学生28名、教員3名)

- 2016年7月10日(日) 学外実習；草取り
「別府大学生と盛り上げる7.10(シットウ)の日」
(学生29名、教員3名 於：大分農業文化公園)
- 2016年7月14日(木) 講義；豊田寛三氏(別府大学前学長)
「江戸時代の農業と七島イ」(学生28名、教員3名)
- 2016年7月21日(木) 講義；大坪素秋教授「香り米と焼酎」
(学生28名、教員3名)
- 2016年7月28日(木) 講義；下村美保子専任講師「食育と農業」
(学生28名、教員3名)
- 2016年8月21日(日) 学外実習；七島イ刈り取り・草取り
(学生11名、教員3名 於：大分農業文化公園)
- 2016年8月25日(木) 中国政府職員への別府大学棚田活動の説明(講師派遣)
(学生4名、教員3名 於：大分農業文化公園)
- 2016年9月13日(火) ゆふの丘プラザでの研修会
(学生11名、教員3名 於：ゆふの丘プラザ)
- 2016年10月9日(日) 学外実習；稲刈り・掛け干し
(学生27名、教員3名 於：大分農業文化公園)
- 2016年10月15日(土) 学外実習；大分県農林水産祭
(学生13名、教員3名 於：別府公園)
- 2016年10月16日(日) 学外実習；大分県農林水産祭
(学生24名、教員3名 於：別府公園)
- 2016年10月21日(金) 国東半島宇佐地域の世界農業遺産に関する研修への講師
派遣(学生5名、教員3名 於：宇佐庁舎)
- 2016年10月23日(日) 学外実習；姫島のジオパークをめぐる見学会と研修会
(学生24名、教員3名 於：姫島)
- 2016年11月5日(土) 大学祭(石垣祭)(学生21名、教員3名 於：別府大学)
- 2016年11月6日(日) 大学祭(石垣祭)(学生13名、教員3名 於：別府大学)
- 2016年11月13日(日) 学外実習；脱穀・農業文化公園お米フェスタ
(学生17名、教員3名 於：大分農業文化公園)
- 2016年12月16日(金) 2016年度別府大学夢米(ゆめ)棚田活動報告会
(於：別府大学32号館400番教室)
- 2016年12月17日(土) 学外実習；緒方町の水車、原尻の滝見学と研修

- (学生 13 名、教員 2 名 於：緒方町)
- 2017 年 4 月 13 日 (木) 講義；利光正文教授「オリエンテーション」
- 2017 年 4 月 20 日 (木) 講義；岡本啓湖教授「本格焼酎 夢香米 (ゆめ)」
- 2017 年 4 月 23 日 (日) 学外実習；国東農業遺産ウォーキング(富来)(学生 16 名、
教員 2 名)
- 2017 年 4 月 27 日 (木) 講義；利光正文教授「国東の歴史」
- 2017 年 5 月 7 日 (日) 学外実習；粃播き・七島イ植え付け (学生 14 名、教員 3
名 於：大分農業文化公園)
- 2017 年 5 月 11 日 (木) 講義；岩切千佳氏 (くにさき七島蘭認定工芸士)
「七島イの工芸品」(学生 16 名、教員 3 名)
- 2017 年 5 月 14 日 (日) 学外実習；たぶかまちなかウォーク(田深)(学生 10 名、
教員 2 名)
- 2017 年 5 月 18 日 (木) 講義；利光正文教授「別府大学夢棚田プロジェクト 1」(学
生 25 名、教員 3 名)
- 2017 年 5 月 21 日 (日) 学外実習；田染庄・富貴寺見学 (学生 18 名、教員 1 名)
- 2017 年 5 月 25 日 (木) 講義；利光正文教授「世界農業遺産」(学生 17 名、教員 3
名)
- 2017 年 6 月 1 日 (木) 講義；大坪素秋教授「別府大学夢棚田プロジェクト 2」(学
生 19 名、教員 3 名)
- 2017 年 6 月 4 日 (日) 学外実習；田植え (学生 33 名、教員 3 名 於：大分農業文
化公園)
- 2017 年 6 月 8 日 (木) 講義；下村美保子専任講師「大分県農林水産祭」(学生 20
名、教員 3 名)
- 2017 年 6 月 15 日 (木) 講義；大坪素秋教授「別府大学夢棚田プロジェクト 3」(学
生 20 名、教員 3 名)
- 2017 年 6 月 18 日 (日) 学外実習；草取り (学生 20 名、教員 3 名 於：大分農業文
化公園)
- 2017 年 6 月 22 日 (木) 講義；吉井文子教授「七島イの利用について」(学生 20 名、
教員 3 名)
- 2017 年 6 月 29 日 (木) 講義；利光正文教授「原木しいたけ栽培」(学生 16 名、教
員 3 名)
- 2017 年 7 月 6 日 (木) 講義；利光正文教授「七島イの日イベント準備」(学生 20

- 名、教員 3 名)
- 2017 年 7 月 9 日 (日) 学外実習；七島イの工芸品や世界農業遺産の PR 活動（農業への若者の理解の促進、食育の推進）と草取り（学生 19 名、教員 3 名 於：大分農業文化公園）
- 2017 年 7 月 13 日 (木) 講義；大坪素秋教授「生物多様性について」（学生 20 名、教員 3 名）
- 2017 年 7 月 20 日 (木) 講義；大坪素秋教授「香り米と焼酎」（学生 19 名、教員 3 名）
- 2017 年 7 月 27 日 (木) 講義；下村美保子専任講師「食育と農業」（学生 17 名、教員 3 名）
- 2017 年 8 月 20 日 (日) 学外実習；七島イ刈り取りと日干し、草取り（学生 20 名、教員 3 名 於：大分農業文化公園）
- 2017 年 9 月 28 日 (木)・29 日 (金) 全国棚田サミット IN 長崎県波佐見市（学生 2 名）
- 2017 年 10 月 8 日 (日) 学外実習；稲刈り・掛け干し
(学生 27 名、教員 3 名 於：大分農業文化公園)
- 2017 年 10 月 14 日 (土) 学外実習；大分県農林水産祭
(学生 21 名、教員 3 名 於：別府公園)
- 2017 年 10 月 15 日 (日) 学外実習；大分県農林水産祭
(学生 15 名、教員 3 名 於：別府公園)
- 2017 年 10 月 22 日 (日) 学外実習；姫島のジオパークをめぐる見学会と研修会
(台風のため中止)
- 2017 年 11 月 4 日 (土) 大学祭（石垣祭）（学生 21 名、教員 3 名 於：別府大学）
- 2017 年 11 月 5 日 (日) 大学祭（石垣祭）（学生 21 名、教員 3 名 於：別府大学）
- 2017 年 11 月 12 日 (日) 学外実習；脱穀・農業文化公園お米フェスタ
(学生 18 名、教員 3 名 於：大分農業文化公園)
- 2017 年 11 月 26 日 (日) 学外実習；世界農業遺産を巡るモニターツアー（七島イを使った工芸品作り指導）（学生 7 名、教員 3 名 於：大分農業文化公園）
- 2017 年 12 月 16 日 (金) 平成 29 年度別府大学夢米（ゆめ）棚田活動発表会
(於：別府大学 32 号館 400 番教室)
- 2018 年 2 月 3 日 (土) 本格焼酎「夢香米」お披露目会
別府大学メディア教育・研究センター 4 階 メディアホール

2018 年度新リーダー :

発酵食品学科 2 年	河野 共喜 (統括リーダー)
発酵食品学科 2 年	植田 啓太 (副統括リーダー)
食物栄養学科 1 年	金尾 実咲 (学科リーダー)
食物栄養学科 1 年	里 ひかる (学科サブリーダー)
発酵食品学科 1 年	繁浪 由季 (学科リーダー)
発酵食品学科 1 年	角町 のぞみ (学科サブリーダー)
発酵食品学科 1 年	野田 涼風 (学科サブリーダー)
発酵食品学科 1 年	芳賀 千聖 (学科サブリーダー)

平成 29 年度の年間活動報告

発酵食品学科 2 年 河野 共喜

1. 夢米棚田プロジェクトとは

平成 22 年 1 月、別府大学・大分県・大分農業文化公園との間で、別府大学夢米（ゆめ）棚田プロジェクトを立ち上げた。大分農業文化公園の棚田 4 段に、ヒノヒカリ・香り米・七島イを植え付けから収穫まで行っている。

今年は 8 年目の活動であり、新たに短期大学部初等教育科もメンバーの一員に加わって取り組んでいる。

2. 今年度のプロジェクトメンバー

1 年生 17 名

2 年生 リーダー含め 11 名

3 年生 2 名

合計 30 名で、今年度のプロジェクト活動を実施

3. 活動の長期的目標

- ①活動を通し、食農教育を実践する。
- ②地域の農業、農村の活性化につながる活動を図る。
- ③主体性や社会性、人間関係の構築の仕方を学び、大学生活ならびに社会に出る力をつける。
- ④世界農業遺産に認定された国東半島・宇佐地域について学び、大分県の魅力を学生の視点から独自に発見する。

4. 活動の短期的目標(今年度の各学科目標)

史学文化財学科	次の世代へ受け継ぐために、活動を継続して行う
国際経営学科	若者とアグリカルチャー経営を結びつけるためにはどうするか
食物栄養学科	自分たちが米について理解して、米の良さを知ってもらう
発酵食品学科	夢米焼酎の PR を通して世界農業遺産の認知度を上げよう
初等教育科	世界農業遺産について、子どもたちに知ってもらう

5. 世界農業遺産体験学習について

通年の授業であり、1年間を通して活動し、履修者は4単位を取得できる

【講義内容】①講義 前期木曜日5限時に行われる

②視察 世界農業遺産を巡るウォーキング、田深まちなかウォーク、
田染荘見学、全国棚田サミット

③夢米棚田プロジェクト活動(大分農業文化公園にて)

6. 今年度の新規取り組み

- ・世界農業遺産体験学習「田染の荘視察」を計画
- ・農林水産祭などイベントで使用するパネル計8枚の作製
平成29年度目標及び英語による紹介、田染荘・富貴寺・真木大堂紹介
米ができるまでの流れ、七島イに関する紹介
- ・棚田学会へ来年度加入し、より活動を広める
- ・石垣祭では「米の加工品おにぎらず」を完売

7. 活動紹介

4月23日(日) 世界農業遺産と名跡を巡るウォーキング

5月7日(日) 粃播き、七島イ株分け&植え付け

5月14日(日) 田深まちなかウォーク

5月21日(日) 田染の荘視察

5月27日(土) 国東半島世界農業遺産「蜜乗院の棚田トレイル」

6月4日(日) 田植え&七島イ草取り

6月18日(日) 七島イ草取り

7月9日(日) 七島イの日イベント(シットの日)

8月20日(日) 七島イ収穫&フルーツ収穫体験

9月28日(木)~29日(金) 全国棚田サミット IN 長崎県波佐見市

10月8日(日) 稲刈り

10月14日(土)~15日(日) 大分県農林水産祭 IN 別府公園

11月4日(土)~5日(日) 別府大学石垣祭

11月9日(木) 東南アジア・ムスリム青年との対話

11月12日(日) 脱穀&米フェス

11月26日(日) 世界農業遺産を巡るモニターツアー(工芸品体験会)

8. アンケート集計報告

【日時】

7月9日「七島イのイベント」、10月14~15日「大分県農林水産祭」

11月12日「米フェス」にて

【調査方法】

来場者を実施し、アンケート協力者には抽選会を行った

【目的】

夢米棚田プロジェクト活動の普及とともに、昨年度のデータとの比較をするため

①大分県農林水産祭におけるアンケート調査

古都京都の文化財、富士山や屋久島などが、「世界遺産」に登録されていますが、それとは別に「世界農業遺産」というものがあることを知っていますか。(単一回答)

	回答数	%
知っている	96	45.3
知らない	115	54.2
未記入	1	0.5
全体	212	100.0

知っていると回答した方の地域の詳細

	回答数	%
認定地域内知っている	23	74.2
県内知っている	69	42.1
県外知っている	5	38.5

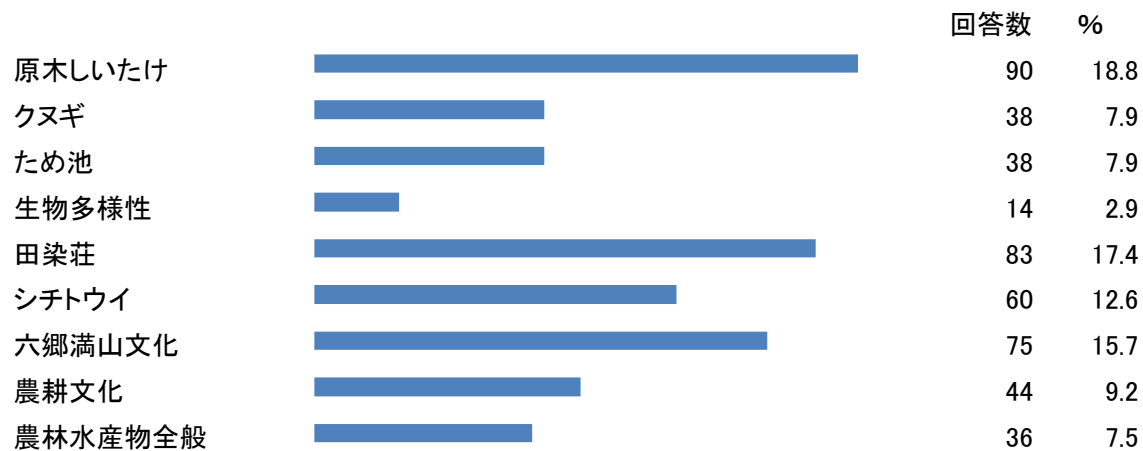
大分県の国東半島宇佐地域が「世界農業遺産」に認定されていることを、どの程度知っていますか(単一回答)

	回答数	%
聞いたことがある	91	42.9
説明できる	12	5.7
知らない	108	50.9
未記入	1	0.5
全体	212	100.0

聞いたことがある・説明できると回答した方の地域の詳細

	回答数	%
認定地域内聞いたことがある	19	18.4
認定地域内説明できる	4	4.8
県内聞いたことがある	67	65.0
県内説明できる	8	7.8
県外聞いたことがある	5	4.9
県外説明できる	0	0.0

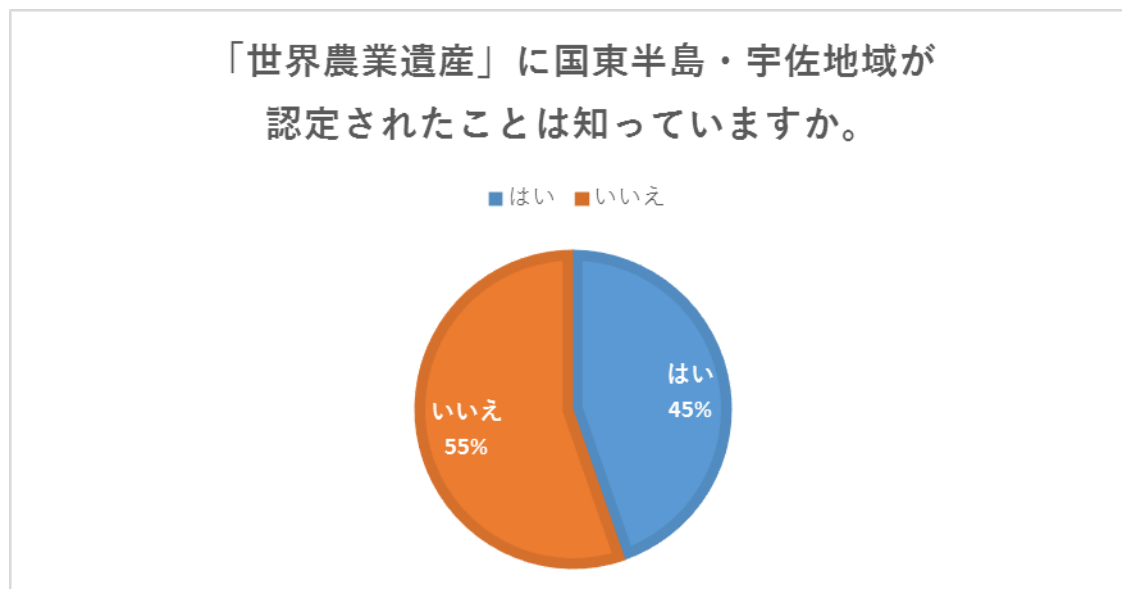
「国東半島宇佐地域世界農業遺産」ということからイメージされるものは何ですか(複数回答可)



世界農業遺産に関する認知度調査(2017)

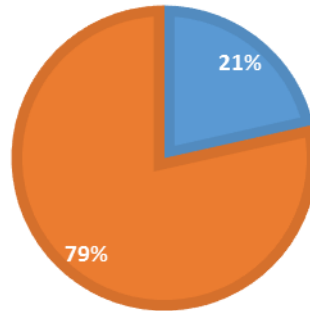
* 世界農業遺産の認知度	45.3 %	(96/212人)
※国東半島宇佐地域世界農業遺産の認知度	48.6 %	(103/212人)

②米フェスによるアンケート調査



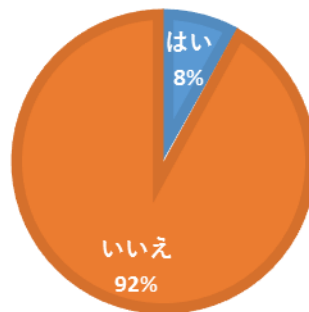
別府大学の学生が大分農業文化公園で
「夢米棚田プロジェクト」という
農業体験の活動を行っているのを知っていますか。

■ はい ■ いいえ ■

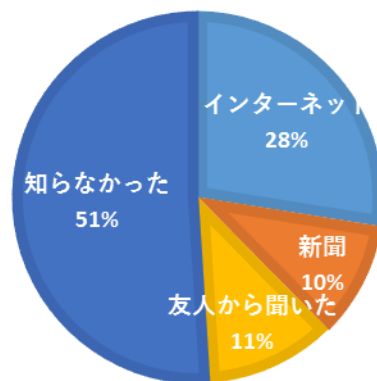


発酵食品学科の学生が造った「夢香米」という焼酎を知っていますか。

■ はい ■ いいえ



■ インターネット ■ 新聞 ■ 友人から聞いた ■ 知らなかった





夢米棚田プロジェクトとは

平成22年1月、別府大学・大分県・大分農業文化公園との間で、**別府大学夢米（ゆめ）棚田プロジェクト**を立ち上げた。

大分農業文化公園の棚田4段に、**ヒノヒカリ・香り米・七島イ**を植え付けから収穫まで行っている。

今年は8年目の活動であり、新たに短期大学部初等教育科もメンバーの一員に加わって取り組んでいる。

活動の長期的目標

- ①活動を通し、食農教育を実践する。
- ②地域の農業、農村の活性化につながる活動を図る。
- ③主体性や社会性、人間関係の構築の仕方を学び、大学生活ならびに社会に出る際の力をつける。
- ④世界農業遺産に認定された国東半島・宇佐地域について学び、大分県の魅力を学生の視点から独自に発見する。

プロジェクトメンバー

- 1年生 17名
 - 2年生 リーダーを含め11名
 - 3年生 2名
- 30名で、今年度のプロジェクト活動を実施



世界農業遺産体験学習について

通年の授業であり、1年間を通して活動し、履修者は4単位を取得できる。

【講義内容】

- ①講義 前期木曜日5限時に行われる
- ②視察 世界農業遺産を巡るウォーキング、田深まちなかウォーク、田楽荘見学、全国棚田サミット
- ③夢米棚田プロジェクト活動（大分農業文化公園にて）

2017年度 活動紹介

～世界農業遺産体験学習と
棚田での活動～



今年度の活動目標

- ・ 全体的な活動 アクティブラーニング～世界農業遺産を知ってもらうために～
- ・ 史学文化財学科 次の世代へ受け継ぐために、活動を継続して行う
- ・ 国際経営学科 若者とアグリカルチャー経営を結びつけるためにはどうするか
- ・ 食物栄養学科 自分たちが米について理解して、米の良さを知ってもらう
- ・ 発酵食品学科 夢米焼酎のPRを通して世界農業遺産の認知度を上げよう
- ・ 初等教育科 世界農業遺産について、子どもたちに知ってもらう

4月23日(日)世界農業遺産と名跡を巡るウォーキング



5月7日(日)粃播き

5月7日(日)七島イ株分け&植え付け



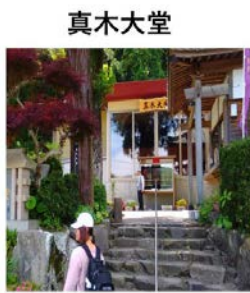
5月14日(日)田深まちなかウォーク

- ・ 千光寺など指定文化財
- ・ 国東美術館
- ・ 音龍世界民族楽器館
- ・ 稲屋・酒造所跡地・山松醬油
- ・ 吉田九重塔





- 田染荘**
- ・中世の時代から受け継がれる景観
 - ・田の買取り者により、「田染」という名が付けられた
 - ・鳥居にあるわき水が、田染の地の開発において重要なもの



**世界農業遺産
蜜乗院の棚田トレイル**

- ・国東市安岐町にある小さな集落。
- ・蜜乗院の棚田450枚を、6棟12人の地域住民で支えている。
- ・「天空の棚田」と呼ばれ、幻想的な棚田の風景が広がる。
- ・近くに瑠璃光寺があり、六郷満山最古の寺で、平安時代から伝承されている。





参加者の子どもたちへもプロジェクトメンバーが指導！



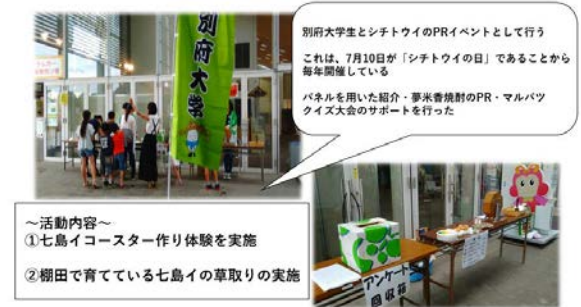
6月18日(日)
七島イ草取り



七島イorヒエなどの
水田雑草？
試行錯誤しつつも、
草取りを実施した



7月9日(日)七島イの日イベント (シットの日)



別府大学生とシットウイのPRイベントとして行う
これは、7月10日が「シットウイの日」であることから
毎年開催している
パネルを用いた紹介・夢米會換財のPR・マルバツ
クイズ大会のサポートを行った

- ～活動内容～
- ①七島イコースター作り体験を実施
 - ②棚田で育てている七島イの草取りの実施



8月20日(日)
七島イ収穫



9月28~29日
全国棚田
サミット



七島イワーク ショップを開催

- ・七島の編みの中に色を入れて、「カラフルコースター」に仕上げた
- ・11:00～と13:00-の2回に分けて実施
1日あたり50名、2日で計100名に指導
- ・世界農業遺産及び活動紹介パネルの展示
- ・212名へのアンケート調査の実施
- ・クイズラリーの景品渡し



今年度作製したパネル1

～お米ができるまで～

～活動目標と紹介の
Englishバージョン～



11月4～5日 別府大学石垣祭

- ①米の販売
1キログラム 300円
3キログラム 900円
5キログラム 1500円

- ②おにぎらず
1個 200円

～1日限定150個販売～



- ①米の販売
1キログラム 300円
3キログラム 900円
5キログラム 1500円

- ②おにぎらず
1個 200円

～1日限定150個販売～



11月9日(木)東南アジア・ムスリム青年との対話



- ・国際交流基金事業の一環で、ムスリムの学生を別府大学へ招へい
- ・史学文化財学科が「田染荘登録保全」を発表し、夢米棚田プロジェクトの活動への取り組みを農業の視点から紹介した
- ・東南アジアの文化・宗教紹介も行われた



11月12日(日)脱穀

11月12日(日)米フェス



アンケートの協力
大抽選会の実施



11月26日(日)
世界農業遺産を巡るモニターツアー
～別府大学生が教える工芸体験会～



- ・ツアーの一部として、七島イを使った工芸品体験会を実施
- ・大分農業文化公園の各名所の視察

七島イの
工芸品
コースター
作りで
編み方を教え
ました

アンケート集計報告



【日時】

11月13日大分農業文化公園「米フェス」にて

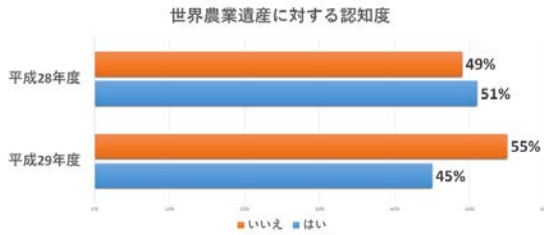
【調査方法】

来場者を実施し、アンケート協力者には抽選会を行った

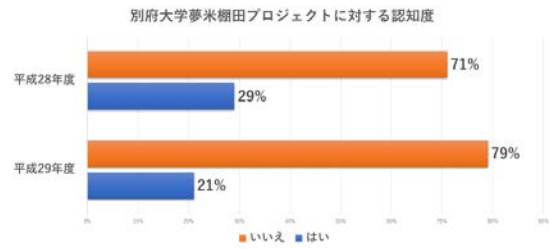
【目的】

夢米棚田プロジェクト活動の普及とともに、昨年度のデータとの比較をするため

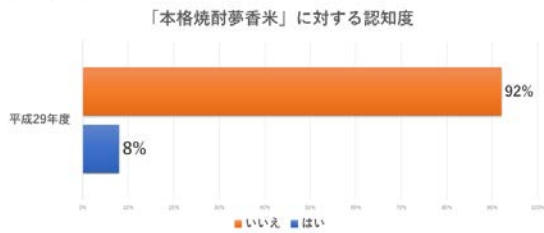
国東半島・宇佐地域が「世界農業遺産」に認定されたことを知っているか？



別府大学生が大分農業文化公園にて「夢米棚田プロジェクト」を行っていることを知っているか？



大分香りの博物館で販売している「本格焼酎夢香米」を知っているか？



「夢米棚田プロジェクト」にご協力していただいた方々の紹介

- ・大分県農林水産部の皆さま
- ・大分農業文化公園 渡邊園長及び松成様をはじめとする職員の皆さま
- ・七島イ振興会、くにさき七島蘭認定工芸士 岩切様
- ・国東市商工観光課 田染ガイドの会
- ・国東市広報室広報課 福田様
- ・棚田学会理事 安井様、千枚田保存会会長 小山様
- ・Tプラン株式会社創夢部 伊井様
- ・株式会社アヴァンティ 高柳様

ご協力、ありがとうございました。 夢米棚田チーム一同



第23回全国棚田サミット報告

「棚田は21世紀の社交場」
～棚田で出会う・触れ合う・分かち合う～

発酵食品学科1年の角町のぞみ



棚田サミットとは？

問題点

棚田は、地形的条件が悪いことや農業者の高齢化などにより、耕作放棄地が増加しその存続が危ぶまれている。

目的

環境保全や文化・歴史遺産として棚田を保全することの意義や必要性について、理解と合意を得ることを目的に開催されている。



開催日程

- ・ 9月28日 → 開会式・事例発表・分科会・全体交流会
- ・ 9月29日 → 現地見学「鬼木の棚田・陶郷中尾山」



鬼木棚田とは？

- 住所：長崎県波佐見町鬼木郷
- 虚空蔵山系の標高120～200mの山すそに、20ha、400枚の石垣の田が広がっている。
- 起原は江戸中期と言われ、明治時代前期には現在の姿をなしたと伝えられている。
- 毎年、9月23日には、「鬼木棚田まつり」が開催されている。



鬼木棚田の特徴

- 標高：100～250m
- 主な水源：川
- 平均交配：1／6
- 約400枚の田がある。
- ため池がない。
- 畔：鬼木で採取される石を使い石積みを作っている。
- 平成11年に日本の棚田百選に選ばれている。

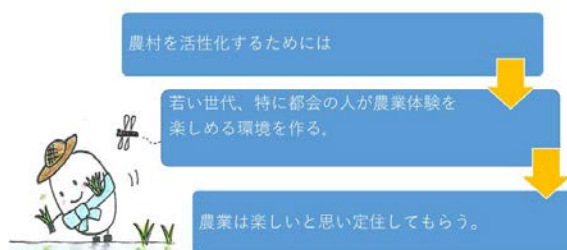


《課題》



- 食料自給率が39%
- 食料廃棄が多い
- 棚田の後継者不足

農村に若い担い手を



～そのために～

棚田をはじめとする美しい農村を維持していく努力が欠かせない

まとめ

- 後継者の確保
- 棚田を担う次世代の育成
- 棚田が生産者のみならず、多様な主体が集う社交場となり、交流の輪がひろがること。

子ども達に伝える 世界農業遺産



初等教育学科1年 一丸菜那 赤木千仁

もくじ

- 1 はじめに
- 2 子どもたちに伝わっていない理由
- 3 どのようにして伝えるか
- 4 世界農業遺産を身近に
- 5 学校・地域・家庭の連携
- 6 大学での取り組み
- 7 まとめ



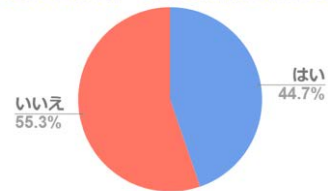
はじめに (テーマ理由)

- ・世界農業遺産体験学習の講義が初等教育科に導入
- ・大分の伝統的な農業遺産を身近に感じた
- ・子どもたちに世界農業遺産を伝えたい



どのくらいの人知っているのか(258人中)

- ・「世界農業遺産」に国東半島・宇佐地域が認定されたことを知っているか。



○半数以上が知らない。○約45%の人が知っている→PR効果

- ・世界農業遺産については、いつ頃知ったか。

最近、半年前、2~3年前、10年前、大分が認定されてなど。
○最近知った人が多く、イベントなどの効果と考えられる。

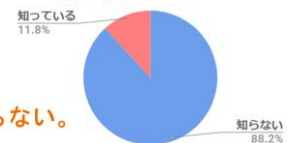
- ・具体的にどのようなものを知っているか。

米、ため池、棚田、寺院、七島蘭、クヌギ林、ロゴ、シイタケ
国東半島、 田園風景、循環型農業など。



子ども(19歳以下)のアンケート結果

- ・世界農業遺産を知っている→17人中2人
- ・具体的に→1人(4年前にロゴで知った)



約80%の子供が
世界農業遺産を知らない。

なぜ子どもたちに伝わらないのか

ポイント

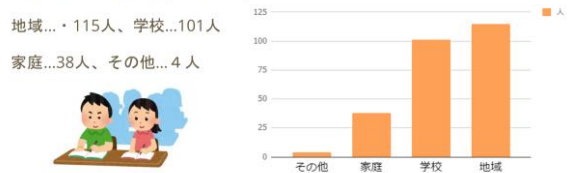
- ・農業に関わる機会が少ない。
- ・量自体の需要が減るなど生産者の減少。
- ・子どもにとって身近なものではなくなってきている。

どのようにして子ども達に伝えていくか

・「世界農業遺産を後世に残すためにも、どこと連携して広めていくべきか」(258人中)

地域...115人、学校...101人

家庭...38人、その他...4人



地域・学校で広めていく方法

・「地域に開かれた学校」

学校経営の一つで**家庭や地域社会と連携・協力する学校**のこと。



世界農業遺産を身近に

☆学校と地域の連携

☆学校と家庭の連携



☆学校と地域の連携

総合的な学習の時間を利用

- ・世界農業遺産についての調べ学習の授業。
- ・実際に体験。
- ・地域の世界農業遺産について詳しい人を招き話を聞く機会をもうける。

☆学校と家庭の連携

親子で参加できるようなイベントを実施

(例：棚田プロジェクトのイベントの際に行った七島イのコースター作りなど)

- ・親子間での会話に世界農業遺産について出てくるような環境を整える。
- ・話題を共有する→世界農業遺産が身近なものとなるようにする。

大学での地域と連携した取り組み

- ・七島イを使ったコースター作り
- ・小学生を対象とした、棚田での田植えや稲刈りの体験
- ・石垣祭(大学祭)でお米・おにぎらずの販売・パネル展示
- ・米フェスなどのイベントで、お米や世界農業遺産に関する〇×クイズ、抽選会の実施 など

まとめ

- ・イベントで実際に、世界農業遺産に対して興味をもつ子どもの姿を見た。
- ・世界農業遺産を将来に残していくことが大切
- ・大学から地域・社会へのつながり、子どもが世界農業遺産に関われる機会をつくる。



ご清聴ありがとうございました。

棚田を巡る次代へバトンを繋げるために (講義と実習で学んだこと)

発酵食品学科 2年 田中 一
// 1年 繁浪 由季

まず、棚田とは

傾斜のある山でする稲作地

傾斜がきつく、耕作が狭い状態、
水平に保たれた田が規則的に集積。



写真：農林水産省

日本の棚田

日本の稲作は適地で安定した水利を得られる

安定した稲作を行うためには、一定の農学・土木技術が必要

また、灌漑をする場合はある程度の傾斜が必要

棚田の畔や土手の部分は、極限までに収量を増やす
急な傾斜に耐えられる石垣で作られている

世界の棚田

海外にも日本と同じ棚田が存在する

有名なのは中華人民共和国とフィリピンの棚田

また中華人民共和国の雲南省にある棚田は世界最大

2013年にこの地域は文化的景観としてユネスコ世界遺産に登録



今の棚田の現状

かつては平野が少ない地域で食料自給に貢献

現代では景観や生物多様性の保持になどの役割

しかし、棚田は耕作効率の悪いため放棄されている

棚田の将来

棚田を所有している営農者の世代交代の問題

棚田米のブランド化やオーナー制の導入、機械化

棚田の保全などの取り組み

実習から学んだこと



講義から学んだこと



まとめ

棚田は昔、平地の少ない地域に貢献

今は、耕作されていない棚田がある

棚田の保全取り組み

参考資料・参考文献

ウィキペディア：Wikipedia

棚田とは：コトバンク

農林水産省（2015）：農林業センサス





棚田米を使用した 調理と販売を振り返って

～流行りの「おにぎらず」作成～



食物栄養科学部
食物栄養学科・2年 山元 和香景

【始めに】

手軽に食べれるという事から、菓子パンやインスタント食品が増えており、お米を食べる習慣が減っているように感じる。



今年度も今までの先輩方の活動を引き継ぎ、お米の消費拡大に向けて検討した。

【本年度のテーマ】

1. 手軽に食べれる加工品を検討し、お米の消費拡大を図る。
2. 大量調理の経験と技術向上を図る。



【検討内容】

- ① 今までの石垣祭で出店した食品の情報収集
- ② 本年度の出店品の検討と決定
- ③ 初挑戦(おにぎらず)の具材等の検討
- ④ 試作
- ⑤ 製作・販売方法

① 情報収集

歴代石垣祭 出店品

年代	食品
2013	角煮ライスバーガー・角煮丼
2014	米粉の団子汁・パウンドケーキ
2015	角煮ライスバーガー
2016	
2017	おにぎらず

② 出店品の検討と決定

1. ジャンル(種類)の決定
(案) お米を使用したお菓子、お惣菜
⇒ (結果) 『お米を使用したお惣菜』

2. どのようなものにするか？
 - ・手軽に食べられる。
 - ・若いお母さんでも簡単に作れる。
 - ・流行っている。
 ⇒ 『おにぎらず』に決定

③ 具材の検討

■ 具材は何にするか？

鶏肉、レタス、酢、カボス、海苔、ソース
→メインとして大分県民の好きな鶏肉を使い、**チキンカツ**に！！

※ また酢飯に、**カボス**も混ぜてみることに挑戦……

ポイント

ご飯を**酢飯**にすることで食中毒予防！！

④ 試作

■ 試作 ⇒50個分

■ 結果（食材）

<材料>

精白米

鶏肉モモ

レタス

海苔

とんかつソース



塩、こしょう、小麦粉、パン粉、揚げ油、合わせ酢も記載すること
分量は、省く

⑤ -1 製作の様子



※ **衛生も完璧** ※



⑤-2 販売方法

50個/1回（1日150個）
販売価格¥200



< 販売時間 >

- 11:30 ~
- 12:30 ~
- 13:00 ~



※ 衛生上から作り置きをせず、3回に分けて販売。
また、ラベルに消費期限を明記し食中毒予防に努めた。

【結果】

目標達成

目標

1日150個 ♥ 2日で300個



- ★ 目標個数・完売！！
- ★ 購入者から『美味しい!』という言葉・・・

【考察】

- みんなの嗜好に合う食材を使用することで目標個数完売でき、お米の美味しさを広めることが出来たと思う。
- 大量調理の技術や衛生管理を学ぶことができた。

【課題】

- 今回はチキンカツの1種類だけだったが、機会があれば香り米の入ったものなど種類を増やした販売も検討したい。

【謝辞】

食物栄養科学部 食物栄養学科

2年生：佐保香奈さん、高原友花さん
3年生：鈴木真希さん、濱田拓さん
原田和樹さん、大西福太郎さん
小野奨悟さん
4年生：佐藤ひとみさん

試作、石垣祭でのご協力、ありがとうございました。



棚田特産香り米二品種を用いた米焼酎の低沸点香氣成分の特性

○岸本 泰三¹⁾ 内藤 遥菜¹⁾ 岡本 啓湖¹⁾ 藤居 崇²⁾
 1) 別大・食米・発酵系 2) 藤居酒造(株)

日本生物工学会 九州支部 沖縄大会 学会発表 (429.12.5)

研究背景

年度(平成)	卒業生	香り米添加量	27年度発酵米
22	「別府大学米(中)の棚田プロジェクト」発起	1%	
25	香り米栽培へ挑戦	麹菌	<i>Aspergillus oryzae</i>
26	香り米を用いた焼酎の商品化に向けた研究開始	酵母	協会清酒酵母901
27	ヒノヒカリ米に対して香り米1%量を追加した本焼酎製 「夢香米」の製造・販売	蒸留方法	常圧水蒸気蒸留法
28	香り米栽培において二品種栽培・短粒種の同時栽培		

別府大学米(中)の棚田プロジェクト
 別府 別府大学「次文化」農業文化公園で選種を語り、年間を通じた学生主体の棚田活動
 栽培 大分農業文化公園選出環境での香り米の栽培
 本焼酎製(夢香米)の焼酎・販売
 商品開発 別府大学専攻科発酵食品科学科発酵食品学科による焼酎(平成25年度)
 販売商品 本焼酎(夢香米) (1%香り米、90%ヒノヒカリ米)
 販売 大分県内の焼酎店(平成26年1月1日)
 別府大学米(中)の棚田プロジェクトの設立

研究目的及び研究項目

研究目的

棚田特産香り米、長粒及び短粒の二品種を用いた米焼酎の製品化に向けた低沸点香氣成分の特性化。

研究項目

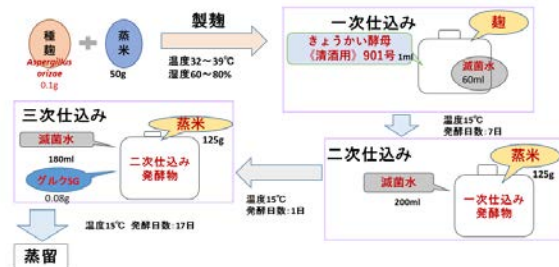
第一段階研究

- ・長粒香り米、短粒香り米、ヒノヒカリ米を掛け米とし、別大三次仕込み法による焼酎製造
- ・各焼酎の低沸点香氣成分の濃度比較(対照:ヒノヒカリ米焼酎)

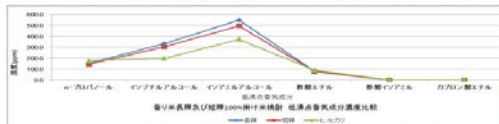
第二段階研究

- ・長粒香り米焼酎、短粒香り米焼酎、ヒノヒカリ米焼酎を用いた1、2、5%長粒及び短粒香り米焼酎の製造
- ・長粒、短粒各添加濃度香り米焼酎の低沸点香氣成分濃度比較

米焼酎製造法(別大三次仕込み法)



各焼酎の低沸点香氣成分濃度パターン及びアルコール系成分比較

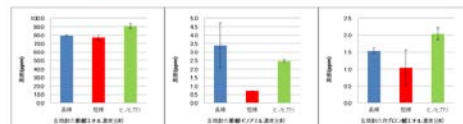


香氣成分濃度パターン: **イソアミルアルコール型** 特徴: ①最大アルコール香氣成分: **イソアミルアルコール**
 ②最大エステル香氣成分: **酢酸エチル**
 ③最大濃度比較: **イソアミルアルコール > 酢酸エチル**

アルコール系成分濃度比較
 n-プロパノール:ヒノヒカリ米<長粒<短粒
 イソブチルアルコール:ヒノヒカリ米<長粒<短粒
 イソアミルアルコール:ヒノヒカリ米<短粒<長粒

全焼酎に共通
 香氣成分濃度パターン: **イソアミルアルコール型**
 第1位: **イソアミルアルコール** (強靱で特有の香り)
 第2位: **イソブチルアルコール** (豊かな燃料臭)
 第3位: **n-プロパノール** (ほろっとする香り)

各焼酎のエステル系成分比較



ヒノヒカリ米焼酎に対する長粒、短粒香り米焼酎の上向き系成分濃度比較

成分	長粒	短粒	ヒノヒカリ
酢酸エチル	0.076	0.178	0.251
酢酸イソブチル	0.048	0.108	0.209
n-ヘキサノール	1.000	1.000	1.000

 各焼酎/ヒノヒカリ米焼酎

エステル系成分濃度比較
 酢酸エチル:ヒノヒカリ米>長粒<短粒
 酢酸イソブチル:長粒>ヒノヒカリ米>短粒
 n-ヘキサノール:ヒノヒカリ米>長粒>短粒

各焼酎全てに共通
 第4位: 酢酸エチル<n-プロパノール<酢酸イソブチル<酢酸エチル
長粒香り米及びヒノヒカリ米焼酎に共通
 第4位: 酢酸イソブチル<酢酸エチル<酢酸イソブチル
 最下位: カブロン酸エチル<n-ヘキサノール<酢酸イソブチル
短粒香り米焼酎
 第5位: カブロン酸エチル
 最下位: 酢酸イソブチル

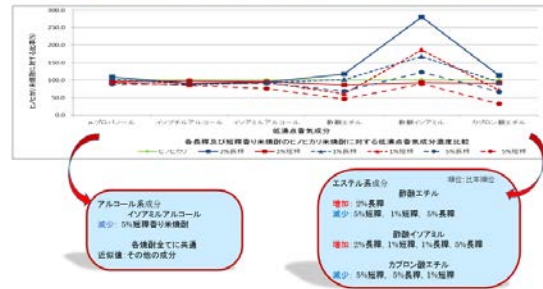
第二段階研究

各濃度長稈及び短稈香り米焼酎の製造方法

各濃度長稈及び短稈焼酎の配合表

配合焼酎名	添加焼酎名	添加量(ml)	添加元焼酎名	全量(ml)
1%長稈香り米焼酎	長稈香り米焼酎	1	ヒノヒカリ米焼酎	100
2%長稈香り米焼酎	長稈香り米焼酎	2	ヒノヒカリ米焼酎	100
5%長稈香り米焼酎	長稈香り米焼酎	5	ヒノヒカリ米焼酎	100
1%短稈香り米焼酎	短稈香り米焼酎	1	ヒノヒカリ米焼酎	100
2%短稈香り米焼酎	短稈香り米焼酎	2	ヒノヒカリ米焼酎	100
5%短稈香り米焼酎	短稈香り米焼酎	5	ヒノヒカリ米焼酎	100

各長稈及び短稈香り米焼酎のヒノヒカリ米焼酎に対する低沸点香気成分濃度比率



総括

各焼酎の特性

(1)長稈香り米焼酎, 短稈香り米焼酎の特性

1. 短稈香り米焼酎: 全エステル系香気成分濃度減少
2. 長稈香り米焼酎: 酢酸イソアミル濃度のみ増加

(2)1%, 2%, 5%長稈及び短稈香り米添加焼酎の特性

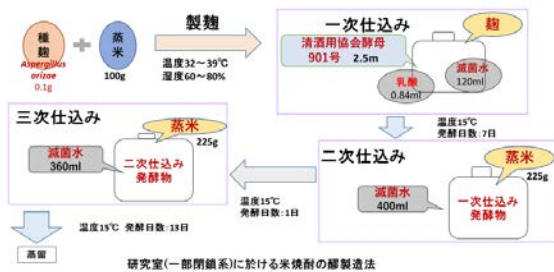
長稈香り米焼酎
最大エステル系成分: 酢酸イソアミル(2% > 1% > 5%)

短稈香り米焼酎
最大エステル系成分: 酢酸イソアミル(1% > 2% > 5%)

食品安全ハザードの防除を実現する 本格焼酎「夢香米」製造におけるHACCP導入

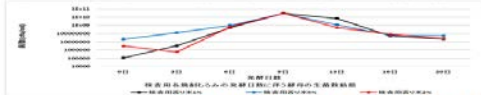
○堀田 瑞穂¹⁾ 石垣 裕介¹⁾ 高橋 義樹¹⁾ 小野 浩輝¹⁾ 山海 志穂里¹⁾
藤原 崇²⁾ 藤原 敬²⁾ 今城 敬¹⁾ 岡本 啓湖¹⁾
(¹別大・食栄・発酵食, ²藤原酒造(株), ³ロイドレジスタージャパン(株))

食品衛生学会 第113回学術講演会にて発表
(H29. 11. 9)



研究室(一部閉鎖系)に於ける米焼酎の醸製法

研究室(一部閉鎖系)に於ける各期の清酒用協会酵母901号の増殖曲線



1%香り米	2%香り米	5%香り米
発酵0日~9日: 対数増殖期	発酵0日~9日: 対数増殖期	発酵0日~9日: 対数増殖期
発酵9日以降: 死滅期	発酵9日以降: 死滅期	発酵9日以降: 死滅期
最大生菌数(発酵9日): 10 ¹⁰ cfu/ml<	最大生菌数(発酵9日): 10 ¹⁰ cfu/ml<	最大生菌数(発酵9日): 10 ¹⁰ cfu/ml<

特徴: 対数増殖期, 死滅期, 最大生菌数(同発酵日数)の確保
共通点: 同発酵日数(各期), 同最大生菌数

醸での清酒用協会酵母901号, 正常な増殖能
香り米添加量相違: 酵母生育に影響無し

研究目的及び研究項目

研究目的

本格焼酎「夢香米」製造に於けるHACCP導入

研究項目

- (1) 研究室(一部閉鎖系)に於ける本格焼酎「夢香米」製造に於ける清酒用協会酵母901号の増殖能及びエチルアルコール生成能の測定
- (2) 工場(開放系)に於ける安全性を研究室レベルに引き上げる方法としてHACCPの導入を目的とし, 焼酎製造時の重要管理点(CCP)の設定及び実践方法を確立

酵母の定量分析方法

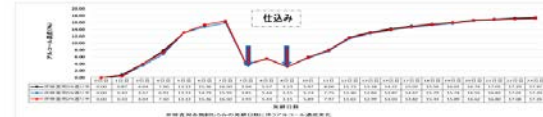
1. 生菌数測定

3~4日ごとにアルコール発酵槽から0.1mlの試料を0.9mlの生理食塩水に採取し, 段階希釈法に基づき酵母菌の生菌数を測定
培地: YM寒天培地
培養条件: 25°C, 3日間培養

2. エチルアルコール濃度測定

重量減少からの生成エチルアルコール濃度を算出

研究室(一部閉鎖系)に於ける各醸中の生成エチルアルコール濃度比較



1%香り米(対照)	エチルアルコール生成能	最終エチルアルコール生成能
一次仕込み終了時: 16.50%	一次仕込み終了時	一次仕込み終了時
発酵終了時: 17.47%	1%香り米=2%香り米=5%香り米	一次仕込み終了時
1%香り米	エチルアルコール濃度: 16.31±0.19%	発酵終了時
一次仕込み終了時: 16.50%	1%香り米=2%香り米=5%香り米	エチルアルコール濃度: 17.31±0.09%
発酵終了時: 17.25%		
2%香り米		
一次仕込み終了時: 16.50%		
発酵終了時: 17.25%		
5%香り米		
一次仕込み終了時: 15.93%		
発酵終了時: 17.25%		

総轄(1)

研究室(一部閉鎖系)に於ける各節の清酒用協会酵母901号の増殖能及びエチルアルコール生成能

増殖能

正常な増殖能を有す

香り米添加量増進は酵母生育に影響無し

根拠: 対数増殖期、死滅期、最大生菌数(同発酵日数)の確保、同発酵日数(各期)、同最大生菌数

エチルアルコール生成能

正常なエチルアルコール生成能を有す

根拠: 一次仕込み終了時と発酵終了時

(一次仕込み終了時: 16.31±0.19%, 発酵終了時: 17.31±0.09%)

研究目的及び研究項目

研究目的

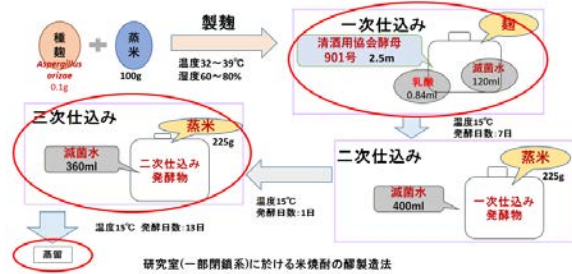
本格焼酎「夢香米」製造に於けるHACCP導入

研究項目

- (1) 研究室(一部閉鎖系)に於ける本格焼酎「夢香米」製造に於ける清酒用協会酵母901号の増殖能及びエチルアルコール生成能の測定
- (2) 工場(開放系)に於ける安全性を研究室レベルに引き上げる方法としてHACCPの導入を目的とし、焼酎製造時の重要管理点(CCP)の設定及び実践方法を確立

4枚の書類作成

- ・ 製品説明書
- ・ 製造工程図
- ・ 危害要因分析表
- ・ HACCPプラン



CCP1に於けるHACCPプラン

製品名・製造法	原料
CCP項目	CCP1
物理/工程	一次仕込み
ハザード	微生物学的
生物学的	微生物の増殖
発生原因	酵母増殖中の微生物汚染・増殖
管理手段	もろみの温度管理 醸造・貯蔵温度(15°C)の厳格な管理
モニタリング方法	アルコール度数 抽出率 抽出率 抽出率
評価基準	抽出率 抽出率 抽出率
検出方法	抽出率 抽出率 抽出率
対応措置	抽出率 抽出率 抽出率

CCP2に於けるHACCPプラン

製品名・製造法	原料
CCP項目	CCP2
物理/工程	二次仕込み
ハザード	微生物学的
生物学的	微生物の増殖
発生原因	酵母増殖中の微生物汚染・増殖
管理手段	もろみの温度管理 醸造・貯蔵温度(15°C)の厳格な管理
モニタリング方法	アルコール度数 抽出率 抽出率 抽出率
評価基準	抽出率 抽出率 抽出率
検出方法	抽出率 抽出率 抽出率
対応措置	抽出率 抽出率 抽出率

CCP3に於けるHACCPプラン

製品名：夢香米	
CCP項目	蒸飯 CCP3
段階/工程	蒸飯
ハザード 生物学的	微生物の生殖
発生原因	加熱不足
管理手段	蒸飯温度の計測による監視 蒸飯温度：95℃(蒸飯時間10～15分/60℃以上)
モニタリング方法	蒸飯温度計の計測による監視 蒸飯温度計 蒸飯工程図作成
検査管理 方法 検査 検査	蒸飯温度計で蒸飯工程全体の検査 蒸飯温度計
検証方法 内部検証 外部検査	蒸飯工程全体の確認(10分) 蒸飯温度計の検査(蒸飯工程) 蒸飯温度計の検査(蒸飯工程) 蒸飯温度計の検査(蒸飯工程) 蒸飯温度計の検査(蒸飯工程) 蒸飯温度計の検査(蒸飯工程) 蒸飯温度計の検査(蒸飯工程) 蒸飯温度計の検査(蒸飯工程)
記録文書名	蒸飯工程 蒸飯記録

総轄(2) 工場(開放系)での本格焼酎「夢香米」製造に於ける
重要管理点及び実践方法の確立

選択重要管理点(CCP)工程

- CCP1:「一次仕込み」工程
- CCP2:「三次仕込み」工程
- CCP3:「蒸留」工程

根拠

- CCP1: CCP2: 酵母増殖中の微生物汚染・増殖
- CCP3: 加熱不足による微生物の生殖

CCPの管理手段

- CCP1: 温度分析(基準値5.5～7.5)及び
検数による901号の確認
- CCP2: 温度分析(基準値1.5～3.5)及び
検数による901号の確認
- CCP3: 蒸留温度を管理値95～105℃(品温90～90℃)で管理
根拠
- CCP1, CCP2: 温度分析、検数によりアルコール生成の異常、
雑菌侵入の確認が可能
- CCP3: 蒸留器設定温度の確認による品温保持

HACCPチャレンジ企業

HACCPを導入し、「夢香米」及び藤屋酒造(株)が
2017年7月10日に
チャレンジ企業に登録

HACCP チャレンジ事業	
登録番号	170700001
業 種	食品製造業
業 務	酒造業
業 種	製造業
業 務	酒造業
業 種	製造業
業 務	酒造業

2017年版
夢香米リーフレット

どうして製法入で
物足りないの、
こそ本醸造のの、
夢香米よ。

本格焼酎 夢香米

yuume

2017 年度活動の資料

引き立つ“夢”の香り 学生が代々続ける米焼酎製造



米焼酎「夢香米」(右)の開発に関わった別府大学食物栄養科学部発酵食品学科の卒業生らと岡本啓湖教授
(左)＝別府市の別府大学

学生の発想を基に、地域や産学の連携で完成した別府大学の本格米焼酎「夢香米(ゆめ)」がグレードアップ。米の生産に始まり、開発、製造、販売まで学生が積極的に関わった米焼酎のお披露目会が3日、別府市の同大学であった。夢の詰まった焼酎を飲みながら、大学の名物として、もり立てていくことを確認しあつた。

夢香米は、杵築市山香町にある大分農業文化公園内の棚田で学生が生産した香り米が原料。香り米の活用方法を考える中で、2014年度から食物栄養科学部発酵食品学科の学生が焼酎の商品化研究を始めた。

焼酎造りでは、焼酎麴(こうじ)から清酒麴に、焼酎酵母を清酒酵母にそれぞれ変え、常圧蒸留法を採用。焼酎の掛け米に初年度は香り米100%、15年度には1%を使用。今回完成した16年度産には、香り米の特徴である香りの良さを引き立てる研究を進めた。割合を2%に増やし、さらに香りが増した。

酒の製造は免許が必要なため、藤居酒造(藤居徹社長・臼杵市野津町)に協力を求めた。ラベルのデザインは同大学でデザインを教えている非常勤講師の佐藤裕子さんが担当した。

夢香米の製造研究は学生が代々引き継いでいる。今回の夢香米は16年度の研究がベース。同年度卒業生の山海志穂里さん(23)は「香り米の香りも味も予想以上によく引き出されていて飲みやすい。これまで関わった先輩の夢を引き継ぐことができた」と満足そう。

指導した食物栄養科学部発酵食品学科の岡本啓湖教授は「酒を造るという別府大学の特徴ある学科に集まった学生の意思と意欲を尊重してできた焼酎。酒の販売免許を取得するなど大学側もサポートし形にすることができてよかった」と話している。

米焼酎「夢香米」はアルコール度数25%。希望小売価格1200円(500ミリリットル)。1800本限定。別府大学構内にある大分香りの博物館や大分農業文化公園で販売する。

※この記事は、2月7日大分合同新聞朝刊11ページに掲載されています。

本格焼酎「夢香米」お披露目会

第一部 : パネルディスカッション

タイトル：夢米棚田プロジェクトから本格焼酎「夢香米」の誕生、そして連続販売が出来るまで

I. 開催日時，場所

日時：平成 30 年 2 月 3 日（土） 15:00～16:30

場所：別府大学メディア教育・研究センター 4 階 メディアホール

主催者：食物栄養科学部、地域連携推進センター、地域社会研究センター

II. 第一部式次第

1. 別府大学 学長お言葉 佐藤 瑠威 様

2. 別府大学食物栄養科学部長ご挨拶 藤井 康弘 様

3. パネルディスカッション～（司会 岡本 下村）

パネリスト

- | | |
|---------------|---------------|
| ①都甲 花織 様 | 香り米焼酎の発案者 |
| ②高橋 義樹 様 | 香り米焼酎の開発者 |
| ③山海 志穂里 様 | 新規香り米焼酎の開発者 |
| ④小野 浩輝 様 | 新規香り米焼酎の開発協力者 |
| ⑤堀田 瑞稀 様 | HACCP 導入推進者 |
| 本格焼酎「夢香米」製造蔵元 | |
| ⑥藤居 徹 様 | 全開発過程の相談者 |

4. 香りの博物館長お言葉 江崎 一子 様

第二部 : 2017年バージョン本格焼酎「夢香米」の試飲会

I. 開催日時, 場所

日時: 平成30年2月3日(土) 17:00~19:00

場所: 大分香りの博物館 レストラン「サ・サンボン」

II. 第二部式次第(会費: 2,000円、但しパネラー, 来賓、学外参加者は無料)

1. 第二部開会の辞

別府大学地域連携推進センター長 飯沼 賢司 様

2. 別府大学食物栄養科学部長ご挨拶 藤井 康弘 様

3. ご祝辞

学校法人別府大学理事長 二宮 滋夫 様

別府大学長 佐藤 瑠威 様

4. ご来賓ご挨拶

別府市長 長野 恭紘 様

5. 試飲開始

乾杯のご発声 大分農業文化公園長 渡邊 淳二 様

6. 美味しい飲み方ご提案

藤居酒造(株)取締役社長 藤居 徹 様

7. 第二部閉会の辞

別府大学地域社会研究センター長 篠藤 明德 様

(司会: 岡本)

世界農業遺産体験学習シラバス

科目コード	3 A 2 D 0 1
授業科目名	世界農業遺産体験学習
担当教員	利光正文
科目区分	学際科目
対象学科	文学部国際言語・文化学科、史学・文化財学科、人間関係学科、食物栄養科学部食物栄養学科、発酵食品学科 国際経営学部国際経営学科、短期大学部
対象学年	1年次 ～ 4年次
開講期間	通年
単位数	4

授業の概要・到達目標 2013年5月30日大分県の国東半島・宇佐地域が世界農業遺産に認定されました。そのコンセプトは、「クヌギ林とため池がつなぐ国東半島・宇佐地域の農林水産循環」です。この授業では、世界農業遺産とは何か、について考えるとともに、特に実習を通じて大分県の抱える農業に関わる課題（農業への若者の理解の促進、食育の推進、七島イや世界農業遺産の地域振興への活用等）の解決に、学生が主体となって積極的に関与します。

授業計画	回	月日	曜日	限	講義内容	講師
	1	4/13	木	5	オリエンテーション	利光正文
	2	4/20	木	5	本格焼酎 夢香米（ゆめ）	岡本啓湖
	3	4/27	木	5	国東の歴史	利光正文
	4	5/11	木	5	七島イの工芸品	岩切千佳
	5	5/18	木	5	別府大学夢棚田プロジェクト1	利光正文
	6	5/25	木	5	世界農業遺産	利光正文
	7	6/1	木	5	別府大学夢棚田プロジェクト2	大坪素秋
	8	6/8	木	5	大分県農林水産祭	下村美保子
	9	6/15	木	5	別府大学夢棚田プロジェクト3	大坪素秋

10	6/22	木	5	七島イの利用について	吉井文子
11	6/29	木	5	原木しいたけ栽培	利光正文
12	7/6	木	5	七島イの日イベント準備	利光正文
13	7/13	木	5	生物多様性について	大坪素秋
14	7/20	木	5	香り米と焼酎	大坪素秋
15	7/27	木	5	食育と農業	下村美保子

実習計画

1	4/23	日	7:30 ~ 14:00	国東農業遺産ウォーキング(富来)
2	5/7	日	9:00 ~ 15:00	粃播き・七島イ植え付け
3	5/14	日	8:15 ~ 14:00	たぶかまちなかウォーク(田深)
4	5/21	日	9:00 ~ 17:30	田染庄・富貴寺見学
5	6/4	日	9:00 ~ 13:00	田植え
6	6/18	日	9:00 ~ 13:00	草取り
7	7/9	日	9:00 ~ 15:00	七島イの工芸品や世界農業遺産の PR 活動（農業への若者の理解の促進、食育の推進）と草 取り
8	8/20	日	9:00 ~ 14:00	七島イ刈り取りと日干し、草取り
9	10/8	日	13:00 ~ 17:00	稲刈り
10	10/14,15	土日	10:00 ~ 16:00	大分県農林水産祭出展
11	10/22	日	10:00 ~ 15:00	姫島ジオパーク見学
12	11/4,5	土日	10:00 ~ 16:00	大学祭で米・調理品販売
13	11/12	日	14:00 ~ 16:00	脱穀
14	11/26	日	14:00 ~ 16:00	七島イを使った工芸品
15	12/15	金	16:30 ~ 18:00	平成 29 年度棚田活動報告会

大分農業文化公園棚田プロジェクト「別府大学夢米（ゆめ）棚田チーム」構成数及び延べ活動人数

2010年

所属		1年	2年	3年	4年	大学院	卒	合計	備考
文学部	史学・文化財学科	10	9	3	3	2		27	男 75 女 62
食物栄養科学部	食物栄養学科	9	14	5	3	0		31	
	発酵食品学科	11	7	8	8	0		34	
国際経営学部	国際経営学科	20	25					45	
総計		50	55	16	14	2	0	137	

2011年

所属		1年	2年	3年	4年	大学院	卒	合計	備考
文学部	史学・文化財学科	4	5	5	1	1	1	17	男 72 女 77
食物栄養科学部	食物栄養学科	10	10	15	2	0	0	37	
	発酵食品学科	11	2	14	7	0	0	34	
国際経営学部	国際経営学科	5	24	25				54	
教職課程 (栄養教諭)		0	0	0	6	1	0	7	
総計		30	41	59	16	2	1	149	

2012年

所属		1年	2年	3年	4年	大学院	卒	合計	備考
文学部	史学・文化財学科	1	5	5	5	0	2	18	男 73 女 101
食物栄養科学部	食物栄養学科	13	19	17	15	0	2	66	
	発酵食品学科	6	13	3	14	1	0	37	
国際経営学部	国際経営学科	0	9	19	24			52	
日本語別科	日本語別科	1	0	0	0		0	1	
総計		21	46	44	58	1	4	174	

2013年

所属		1年	2年	3年	4年	大学院	卒	合計	備考
文学部	史学・文化財学科	6	2	8	5	0	2	23	男 75 女 114
食物栄養科学部	食物栄養学科	10	27	20	17	0	4	78	
	発酵食品学科	9	6	14	3	1	0	33	
国際経営学部	国際経営学科	20	3	12	19		0	54	
日本語別科	日本語別科	0	1	0	0		0	1	
総計		45	39	54	44	1	6	189	

2014年

所属		1年	2年	3年	4年	大学院	卒	合計	備考
文学部	国際言語文化学科	0	0	0	1	0	0	1	男 75 女 114
	史学・文化財学科	6	4	5	8	0	2	23	
食物栄養科学部	食物栄養学科	29	18	27	20	0	4	94	
	発酵食品学科	11	11	7	13	0	0	42	
国際経営学部	国際経営学科	8	9	8	10		0	35	
日本語別科	日本語別科		1				0	1	
総計		54	43	47	52	0	6	196	

2015年

所属		1年	2年	3年	4年	大学院	卒	合計	備考
文学部	史学・文化財学科	3	6	4	5	0	2	20	男 76 女 126
食物栄養科学部	食物栄養学科	21	20	17	27	0	0	94	
	発酵食品学科	9	7	14	7	0	0	37	
国際経営学部	国際経営学科	4	9	24	14		0	51	
総計		37	51	59	53	0	2	202	

2016年

所属		1年	2年	3年	4年	大学院	卒	合計	備考
文学部	史学・文化財学科	7	4	2	3	0	2	18	男 45 女 93
食物栄養科学部	食物栄養学科	7	16	23	5	0	0	51	
	発酵食品学科	12	11	11	11	0	0	45	
国際経営学部	国際経営学科	0	2	9	13		0	24	
総計		26	33	45	32	0	2	138	

2017年

所属		1年	2年	3年	4年	大学院	卒	合計	備考
文学部	史学・文化財学科	2	2	0	0	0	1	5	男 21 女 23
食物栄養科学部	食物栄養学科	4	1	1	0	0	0	6	
	発酵食品学科	7	13	2	2	0	1	25	
国際経営学部	国際経営学科	2	0	0	0		1	3	
短期大学部	初等教育科	5					0	5	
総計		20	16	3	2	0	3	44	

平成 29 年度の年間活動

月	日	活動内容	参加人数	参加人数
5月	7日	粃播き・七島イ植え付け	14名	
6月	4日	田植え	33名	
7月	9日	七島イコースター作り・草取り	19名	
8月	20日	七島イ刈り取りと日干し	20名	
10月	8日	稲刈り・掛け干し	27名	
	14日・ 15日	大分県農林水産祭	14日 21名	15日 15名
11月	4日・ 5日	石垣祭(大学祭)	4日 21名	5日 21名
	12日	脱穀・お米フェスタ	18名	

夢米棚田 NEWS

棚田活動を基礎にして新設した教養科目群学際科目『世界農業遺産体験学習』（4単位）は、3年目の平成29年度、短期大学部を含めた全学部・全学科の学生が受講できる授業になりました。今年度は初等教育科の学生が初参加し、大活躍してくれました。また、創設当初から棚田担当顧問教員を務められた利光正文先生が今年度いっばいで顧問を退かれます。これまで夢米棚田チームを引っ張ってくださった利光先生、長い間有難うございました。夢米棚田チーム一同、広島東洋カープの3年連続リーグ優勝を祈っております。

（記・食物栄養科学部 大坪・下村）



写真：利光先生（平成29年8月20日、大分農業文化公園にて）

平成29年度 別府大学夢米（ゆめ）棚田活動発表会
報告書

平成30年2月28日発行

編集・製本 別府大学夢米（ゆめ）棚田チーム
連絡先 別府大学食物栄養科学部事務室
〒874-8501 大分県別府市北石垣82
電話 (0977)66-9630